

S

9452-17

3668

I-0823

中下

歐米局

第三號

昭和八年貳月 警日接

ハ外親第...

昭和八年一月三十日

B

長崎縣知事 鈴木信太郎

内務大臣 小倉達雄殿

外務大臣 内田康哉殿

警視庁北海道支庁長 有田

兵庫 福井 山形 福岡 各府知事 長崎

露國領事館 岩倉 謹啓

國務 蘇聯邦

信所 長崎市 東山 町 上野地

蘇聯邦人 アレキサンダー・ニコラエヴィチ

I 952.2-13

Alexander G. Nikolaevich

拙者昨午七日午後二時十分長崎驛前約率

二名大坂へ向て出立奉りし間、本館に面談行し

要務、知人より大坂税関検査課長 木下勇雄

氏訪向、長崎産物検査製造 玉鹿角電

平上(先)と新出(先)之相談、為し尤も趣

手出資者物色、為し或以敦賀函館方面

へ旅行せんや否かとレスト謂ふ

右(中)通)報候也



9452-17

3670



9452-17

3669

I-0823

昭和八年二月七日 接受

外務局 第九七號

昭和八年二月二日

福井縣知事大達茂雄



内務大臣山本達雄殿  
外務大臣内田康哉殿  
警視廳北海道神奈川  
愛知大政兵庫山口  
福岡長崎青森  
各廳府縣長官殿

露國關係容疑者未往ノ件

長崎市東山手町十一番地

元一蘇聯邦商船艦隊長崎支店長

蘇聯邦人アレキサンダー・ナバルコフ(田田)

(分類I6.5.2.2-1)

右者ヨリ豫テ既懇ナル管下敦賀町居住蘇聯  
邦商船艦隊長賀田振所主任岩田庄太郎  
ニ對シ近ク北海道ニ赴ク途次立寄ル旨来  
信アリタル旨一月三十日付外秘第九二號既  
報(内外相北海道)ノ處今人ハ去ル三十一日午前二  
時二十八分敦賀駅着列車ニテ三ノ宮ヨリ来  
敦直キ岩田庄太郎方ニ赴キ一泊翌一日午  
前三時四十分發鐵路青森ニ向ケ出發セルガ  
其間ノ動靜ヲ内偵スルニ今人ハ商船艦隊ト絶  
縁セン以未定業ナリ各種カローカニ從事スル  
ノ傍ラ支那向高貴藥日鹿ノ袋角山ノ原料  
用トシテ長崎縣下八郎嶽鹿敷頭ヲ飼育  
シツテアリテ將來之レガ増殖ヲ圖リテ牧鹿業ヲ  
開始スルト共、鷄ノ罐詰業ニテ從事セムト其

S 9452-17

3672

S 9452-17 3671

I-0823

ノ投資者ヲ物色中ナル模様ニテ右田ト之レガ打  
合セラケタル之ノ如ク他ニ格別容疑ノ莫ク認  
メズ  
右及東(通)報候也



9452-17

3673

I-0823

通商局

特外秘第三一六號

第三課

昭和八年二月九日

福岡縣知事

小栗一雄

陸軍省

内務大臣 山本 達 雄 殿  
外務大臣 内田 康 哉 殿  
指定廳府縣 長官 殿

旧露國人ノ身元ニ關スル件

對那昭和八年一月二十日外務秘第三一六號 兵庫縣

自稱本籍 蕨縣那カザン市

元 小倉市空町四丁目 佐藤 コマツ 方

羅紗行商 ミハイル ヲダ ナン

当三十五年

右ノ者ニ對スル素行ニ關シテハ對號ヲ以テ之廻リ

關係廳府縣ニ注意方通報アリタルガ本名ノ  
管下滞在 中即チ昭和四年當時管下小倉  
市居住中ノ旧露國人(サブソンニコライ)ガ兵庫  
縣下ニ於テ神戸在(ソビエツト)ノ牒報機關ニ出入  
シタル廉ニ依リ退去命令ヲ受ケタル事實アリ  
當時本名ニ其ノ一味ニ非ザルヤノ疑アリ嚴重  
調査シタルニ物的証據發見ニ至ラズレテ動靜  
嚴重視察中昭和四年十二月大分縣別府  
市役所前羅紗行商 旧露國人(ニコラ)カ  
ガノコソ 許進 居此口ト判明當時中(通)報  
通リニテ素行ニ關シテハ兵庫縣對號通報通商



9452-17

3675



9452-17

3674

I-0823

管下帯在中<sup>ニ</sup>帯<sup>ニ</sup>宿屋<sup>ヲ</sup>再宿<sup>シ</sup>飲酒<sup>ノ</sup>遠行  
不良ノ外尚前類ノ通リ嚴重注意ヲ要ス<sup>ル</sup>者  
ナルヲ恩料<sup>ト</sup>セラル<sup>ル</sup>ヲ以テ關係府縣ニ於テハ視察  
取締<sup>ノ</sup>参考ニ資<sup>ス</sup>セラル<sup>ル</sup>度、<sup>ノ</sup>ハ<sup>ハ</sup>公<sup>ノ</sup>保<sup>ノ</sup>保<sup>ノ</sup>  
右<sup>ハ</sup>申<sup>ノ</sup>通<sup>ノ</sup>報<sup>ノ</sup>候<sup>也</sup>

（Faint vertical text, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are difficult to decipher due to fading and bleed-through.)



9452-17

3676

I-0823

(分類)

(票合照)

様  
密  
第一九二號

昭和八年二月十三日

記録件名

受信者 在哈爾濱 宇島 移居

受信者 内田 下原

件名 再拉喜(ソ) 邦人 赴 匿ニテスニ 仰

ポヨートン イワノウイ 4 アレウセエ

8677

原書ハ 丁270 次

三在リ

外國合邦ニ 奉固ノ 依ヲ 奉延  
南洋 無件

郵務 邦人 一 部  
ポヨートン イワノウイ 4 アレウセエ

9452-17



I-0823

欧米局

第一課

昭和八年三月廿八日

特外第五八二號

昭和八年三月二十四日

山口縣知事 岡田 同



内務大臣 山本 運雄 殿

外務大臣 内田 康毅 殿

指定廳 府縣長官 殿

佐賀縣知事 等 殿

國籍 蘇聯邦

住所 オレンジ市ハワードウイットナ街一三番地

蘇聯邦貨物船 ターリスワ號 等 六六

アレクサンドル アルチエフ スクイヂニチエチニコ (ニ)



9452-17

3678

分類 245.2.2-1)

*Francis of Pennington Alenanno*

石者三月二十三日午後七時四十五分下関着関  
門連絡船ニテ福岡縣唐津市ヨリ來関、同八時  
十五分幾列車ニテ東上ヤルヲ福岡(貴縣)ヨリ  
注意方通報ヲ受ケ視察スルニ本名ノ乗船ヤ  
ル貨物船クルスヲ號ハオデッサ市ヨリ浦塩斯  
徳ニ回ケ航行ノ途中客月十日燃料補給ノ  
タメ唐津港ニ入港ヤルカ本名ハ其ノ入港四日  
前ヨリ急性肺炎ニ冒サレタルヲ以テ該港ニ上  
陸唐津市裏坊主町醫師岡根觀太郎方ニ於  
テ爾來四日間ニ涉リ加療中猶快方ニ回  
タルヲ以テ一應神戸市播磨町ニ移シ、ソ  
トト通商代表部神戸支部ニ至リ神戸市肉



9452-17

3679

I-0823



*[Faint, mostly illegible handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.]*

通吉 長師 陛下 於 又 復 加 療 上 敦 賀 經  
 申 飯 國 方 邪 去 不 止 子 哀 大 趣 十 九  
 根 齋 味 持 身 以 氣 衰 息 々 子 乃 爲 念 矢 庫  
 (貫) 縣 下 令 身 以 有 廣 誌 通 報 心 置 於 外 人  
 石 及 申 通 報 候 也

S 9452-17 3680

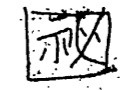
I-0823

陸軍省

I4.5.21 2-1 y

通商局  
關機高外第一七五八號

昭和八年三月三十日



關東廳警務局長

昭和八年四月 四日 接受

拓務	内務	外務	警務	内務	警務	朝鮮	山口	山梨	兵庫	在支
次官	次官	次官	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官	書記官
事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官	事務官

容疑舊露國人ノ赴日ノ件

国籍 舊露國

住所 哈爾濱

自稱商人 ケ アケンステウエチ

當四十八年

右者在哈爾濱近藤某ヨリ黒木親慶 秦憲兵司令官 荒木陸相 笠原參謀  
 中佐等ニ宛タル紹介狀ヲ所持シ三月二十六日午前十時大連出帆ノ香港丸  
 ニテ神戸ニ向ケ出發セル方内査スルニ本名ハ單ニ商用ヲ帶ヒ渡日スルモ  
 ノニシテ前記紹介狀ハ赴京ノ上都合ニヨリテハ訪問スルヤモ知レスト稱  
 シ居リ尙在滿露人ニ關シテハ一切語ルヲ避ケ居タルカ他ニ何等カノ使命  
 ヲ帶ヒ居ルモノニ非ラサルヤトモ認メラルル點アリ相當注意ヲ要スルモ  
 ノト思料セララルニ付御參考迄

以上



9452-17

3682



9452-17

3681

I-0823

伊藤 季次郎

米局

關機高外第二〇〇三號



昭和八年四月七日

駐東 郵務局長

昭和八年四月拾壹日接受

拓務省 次官  
 内務省 次官  
 外務省 次官  
 警視總監  
 大坂府 知事  
 山形縣 知事  
 長崎縣 知事  
 神奈川縣 知事  
 朝鮮總督府 各事務局長  
 在野各事務局長

容疑蘇聯邦人ノ動靜ニ關スル件

9452-17

3683



住所 哈爾濱キタイス方ヤ街

極東銀行支店長 蘇聯邦人セミヨシ、シヤビロ

當三十九年

右者ノ渡日中ノ動靜ニ關シテハ關係各(貴)邸ヨリ通報ノ次第モ有之注  
 意中ノ處客月三十日午前六時十五分安東着列車ニテ内地ヨリ來滿同日午  
 后一時奉天ニ下車シ同地蘇聯邦領事館ヲ訪レ領事代理ウオロージント面  
 談シ午后十一時四十五分奉天發列車ニテ新京ニ赴キ直ニ哈爾濱行列車ニ  
 乗換ヘ臨哈シタルカ管内旅行中左記ノ如キ感想ヲ洩ラシ居レリ御參考迄

記

「自分ハ日蘇ノ經濟的提携ヲ計ル目的ニテ東京ニ赴キ朝鮮銀行及橫濱正  
 金銀行代表者ト會見シ

(1)極東銀行對兩銀行トノ取引連絡ノ確保

9452-17

3684



I-0823

② 極東銀行ニ對スル日本側銀行ノクレジットノ開始  
右二件ニ付協議セシ結果幸ヒ充分ナル了解ヲ得タリ  
ニ依ツテ今後ニ於ケル兩國ノ通商貿易ハ漸次進展スヘク從ツテ銀行取引  
モ亦圓滑ニ進フモノト思料セラルルニ付吾々金融業關係者ハ全力ヲ盡  
ケテ兩國ノ接近ニ努力セサルヘカラス云々

以  
上



9452-17

3685

I-0823

米局

第一號

昭和八年五月壹日 接受



特高秘第三三三二號

昭和八年四月二十五日

樺太廳長官 今村武志

(警察部長)

通商局

樺務大臣 永井柳太郎殿  
外務大臣 内田康哉殿  
内務大臣 山本達雄殿  
各廳府縣長官殿  
(管下各警察署長殿)

第 1452.2-1)

要視察外國人名簿編入ニ關スル件  
住所 樺太大泊郡大泊町大字大泊字本町西一條北二丁目  
十九番地石岡弥八郎方

舊露國人

ニコライ、ニコライウイチ、カレエフ

西曆一八八二年十月一日生

右者視察ノ要アルモノト認メ今回要視察外國人名簿ニ編入シタルヲ以テ別紙名簿寫ヲ添へ此  
般及申(通)報候也(右通牒ス)



9452-17

3687



9452-17

3686

I-0823



経	同	経	信	動
一九〇三年陸軍騎兵少尉に任官日露戦争に従業負傷ス	一九〇六年豫備後編入自定ニテ農牧畜業ヲ営ム	一九一四年八月六日欧州大戦ニ参加独露戦争ニシテ後軍騎兵少佐ニ任官ス	一九一七年ノ革命ニトムスクニシテ年居住シヨルチヤツクニ軍ニ参加シ大佐ニ昇進	一九二〇年浦塩ヨリ北樺太連港ニ七命シ今地スタットノ商會機
一九二三年五月朝連港ニ歸リカレテエフレ商會ヲ經營ス	一九二四年九月天津ニ渡リ	一九二五年七月長海港ニ渡リ	一九二五年十一月上海ニ旅行シ三月二十八日長男ト共ニ歸來シ	現住所ニ転宿ス

S 9452-17 3690

I-0823

昭和八年五月廿六日接

外秘第一二一六號

昭和八年五月十五日

警視總監 藤沼庄平

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿

要視察蘇聯邦人ノ言動ニ關スル件

芝區白金今里町五五番地居住

日露經濟通信社長兼日露商事社代表

要視察蘇聯邦人 コンスタンチン ラウロフ(當五十八年)

分類 I 45.2.2-1

右者過般來貧血症ノタメ休養中ナリレ處最近全快執務中  
ニテ現芝區田村町所在ノ事務所ト住居トヲ合併スヘク赤  
坂方面ニ借家物色中ナルカ本右カ蘇聯邦通商代表部ノ  
内情東支鐵道問題其ノ他時局問題ニ付語レル處左記  
ノ通ニ有之御參考迄此段及申(通)報候

記

一 駐日ソウエト通商代表コチエトフは十五日浦潮哈府に向け出發  
ノ豫定なるがその使命は本年度木材の對日輸出要件並漁業  
問題に關し極東エクスポートレス(木材輸出トラスト)及ダ  
リルイバ(極東漁業廳)と直接交渉の為である  
同人は「本國の資金難を救ふ唯一の道は海外輸出にある  
ニ不拘輸出條件が悪くて日本商人側が相手にせぬのには



9452-17

3692



9452-17

3691

I-0823



困つてゐると語つた程で全く自縄自縛の有様である  
本年度生魚の先賣もカムチャツカ現場渡生鱒一尾精々  
四五銭のものを漁業機關は十五銭と法外の高値を主張する  
のでテンデ日本の買手は相手にせぬ状態である

右の如く中央政府は極力貿易奨励に腐心してゐるのに其の気持  
が徹底せぬ為みすみすは入る金もは入らぬ状態で極東の財政  
は極度に困窮してゐる

二、東支鐵道は日滿側で三億圓位出す腹があるなら手離す  
事に畧内定してゐると聞いてゐる その條件も延拂或は  
一分物資拂で纏めらる意志であるとの事である

ソウエト政府が愈々賣却に決した事は相當波瀾があつたの  
でコミンテルン一部の強硬派は極東方面に於ける足場を失ふと

言ふ見地から強硬に頑張つたが結局背に腹は代へらる  
ないから目下の急場を救ふ為に金に換へた方が良

い得ないし寧ろ滿蒙方面進出の企圖を棄てた方が有利だとの  
大局達觀派が勝つてリトヴィノフの聲明となつたのである  
ラハンは日滿へ賣却には反對した相だ

今後ユーレネフ大使の猛運動が始まるのであらが日本軍部  
邊では五千萬圓に値切ららしとのことでその成否は仲々樂觀  
を許さぬだらう

又ソウエトは滿洲方面を見限り中央亞細亞から新疆への  
進出を目論見 同地方の回教徒を使喚してゐる

三、日本軍の瀛西進出は一挙に支那軍を殲滅して日本軍の



9452-17

3694



9452-17

3693

I-0823

武威を示し膺徴の實を挙げらるるが目的であるから國際的紛  
糾を惹起する虞ある平津地方占據はしまいと考へら  
れる。若し萬一平津兩都市を占領せば英を始め列  
強は之を黙過しなからうし一大事起るしと思ふ。



9452-17

3695

I-0823

機密第七三四號

昭和八年五月二十日

在哈爾濱

總領事 森島 守



外務大臣伯爵 内田 康 哉 殿

要注「ソ」聯人旅行ニ關スル件

亞細亞局

「ソ」聯人旅行ニ關スル件

「ソ」聯人ニコライ、アレクサンドロヴィチ、ツウエトヨフ  
右ハ當地「ソ」聯極東銀行支店支配人ニシテ約一ヶ月間青島ニ遊  
暑保養ニ赴クト稱シ本月十二日當館ヨリ通過査證取付ノ上本月十

9452-17

S 9452-17

3696

昭和八年五月廿九日

記

六日大連出帆長春ニテ青島ニ向ヘリ、本名ハ一九三〇年莫斯科

ヨリ來哈シ當方面「ソ」聯機關要人トシテ活躍シ又「ソ」聯共產

黨員有力分子ニシテ本年當地「メーデー」集會ニ於テ代表演說ヲ

行ヒタル外同日「ソ」聯側各催ノ指導ヲ爲セリ

同人今次ノ旅行ハ表面保養ト稱スルモ家族ヲ當地ニ殘留シ單身兩

下セルハ何等秘密目的アルヤノ疑アリ其ノ行動注意ヲ要スヘキモ

ノヲ認メラル

三、哈爾濱市埠頭區商市街一〇番ノ三

「ソ」聯籍人セバヨシ、ダウイドヴィチ、フウトランスキイ  
(三十四才)

右ハ當地東支鐵道「コオベラチーフ」部主任ニシテ家事上ノ用務

ヲ帶ヒ天津居住父親ノ許ニ赴クト稱シ當館ヨリ通過査證取付ノ上

S 9452-17

3697

I-0823

本月十四日大連出帆天津丸ニテ赴津セリ  
本名父親ハ天津ニ於テ「ヴィゴダ」ナル服類雜貨店ヲ經營シ居リ  
兄「アルカヂイ」ハ「ソ」聯通商代表部員ニシテ目下同地ニ出張  
中ナリ

當地居住中格別容疑ノ言動著シカラサルモ共產黨員ノ疑アリ  
ハ爾爾市黒山街一九號ノ三

- 「ソ」聯籍人アレクセイ、アレクセエヴィチ、ゴルベフ
- 同 右妻 マリヤ、パウロウナ
- 同 長女 マリヤ

右ハ東支鐵道商業部ニ勤務シ今般在上海同支部員ニ命セラレ同地  
ニ赴クモノニシテ本月十九日大連出帆大連丸ニテ前記家族同伴赴



9452-17

3698

滬ス共產黨積極分子ナリ、  
右報告ス

本信寫送付先

- 在滿大使 在中華民國公使 在北平首席書記官
- 在新京 奉天 上海 天津 青島 南京各總領事
- 在齊々哈爾 滿洲里各領事
- 關東廳



9452-17

3699

I-0823

歐米局

機密第八三四號

昭和八年六月九日

第一號

録件名

昭和八年六月拾五日接

別紙添付

重細亞局

外務大臣伯爵内田康哉殿

在哈爾濱

總領事 森島守



件名

要注意「ソ」聯人赴滬ノ件

本件ニ關スル

六月九日附

在上海總領事

宛

拙信

公領機密第六號

六

號寫送付ス

74.5.2.2-1

公領機密第六號

昭和八年六月九日

在哈爾濱

總領事 森島守人

在上海

總領事 石射猪太郎殿

要注意「ソ」聯人赴滬ノ件

哈爾濱埠頭區商務街「アストリヤ」旅館止宿

「ソ」聯籍人

ワシイリイ。ワシイリエウイチ。シヨルスキイ

(四十八才)



9452-17

3701



9452-17

3700

I-0823

右ハ當地「ソ」聯極東銀行（ダリバンク）員ニシテ支配人「ツウエ  
トコフ」カ先般來保養ノ爲青島ニ旅行中其ノ代理タリシカ今般在上  
海同銀行支店詰ヲ命セラレ本月二日大連出帆長春丸ニテ赴滬セリ  
同人ハ來哈前外蒙古庫倫莫斯科「ヨペラチーフ」ニ勤務シ居リタル  
有力共產黨員ニシテ其ノ言動相當注意ヲ要スル人物ナリ  
右通報ス

本信寫送付先

- 外務大臣 在滿大使 在中華民國公使
- 在天津 青島 漢口 南京 奉天 新京各總領事
- 關東廳警務局長



9452-17

3702

I-0823

歐米局

機密第九一七號

昭和八年六月二十三日

在 哈 爾 濱

總領事 森 島 守

外務大臣伯爵 内 田 康 哉 殿



要 注 意

「聯人旅行ノ件」

ハ 爾 濱 新 市 街 區 阿 什 河 街 二 三 〇 三

レイゼル・ハツケレウイチ・ゼリテルマン (四十八歳)

右妻 ラヒリ・モヴシエウナ (三十九歳)

本名ハ元當地東支鐵道従業員タリシカ現在表向キ無職ナルモ「ソ」  
聯各機關ノ秘密事業ニ關係シ居ルヤノ情報アリ、今般上海ニ轉住ノ

9452-17



9452-17

3703

昭和八年六月廿九日接獲

西安但安人ヨリ  
42子人ヨリ



爲本月二十四日大連出帆奉天丸ニテ赴滬ノ筈ナルカ右旅行ニ付テモ  
當地「ソ」聯機關ノ秘密使命ニ依ルモノナリトノ噂アル容疑人物ナ

ハ 爾 濱 新 市 街 區 一 八 六

パーヴェル・コンスタンチノウイチ・ファイニツキイ (五十六歳)

右妻 エリザヴェタ・アンドレエウナ・ブウシユウエワ

(四十七歳)

本名ハ當地東支鐵道病院醫師ニシテ格別容疑ノ點ヲ認メサルモ「ソ」  
「聯各機關ニ公私トモ連絡ヲ有シ相當注意ヲ要スル人物ナリ、轉地  
保養ノ爲ト稱シ本月二十一日大連出帆大連丸ニテ青島ニ赴ケリ

右報告ス



9452-17

3704

I-0823

本信寫送付先

在 滿 大 使

在 中 華 民 國 公 使

在 奉 天 新 京 上 海 青 島 天 津 各 總 領 事

關 東 廳 警 務 局 長



9452-17

3705

I-0823



手紙  
野村  
分  
子

昭和八年七月一日

外秘第一五二八號

昭和八年七月一日

警視總監 藤沼庄平

記

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿

時局ニ對スル要視察蘇聯  
邦人ノ言動ニ關スル件

芝區白金今里町居住  
要視察蘇聯邦人 コンスタンチン ラウロフ

(分 146522-1)

右者發行ニカ、ル蘇聯邦通商代表部機關紙日  
露經濟通信ヲ日露兩文ニテ編輯スヘク計畫中  
ノ旨ニ關シテハ既報、處本月二三日頃第一回  
ヲ發行、豫定ニテ廣告募集、為近ク北海道  
ニ旅行、豫定ナルカ本名カ邦人漁夫射殺事  
件、並滿鐵道賣却交渉問題等ニ關シ語ル處別  
記、通ニ有之御參考迄此段及申報候

S

9452-17

3707

S

9452-17

3706

I-0823

記

一 蘇聯邦極東ノ排日気分ニ就テ

最近極東各地デヤレ日本人漁夫ヲ殺害シタトカ魚實業  
ニ隔レタトカ類々トシテ排日的事實カアルノハ極東軍司令官  
カ滿洲事変以來故意ニ在滿日本軍部ヲ誹謗レ住民  
間ニ怨日気分ヲ起サセ中央カラ多額ノ軍事豫算(國  
防費)ヲ取ツテ住民ハ實情ヲ知ラヌカラ軍部ノ云フ事ヲ  
盲信レ一途ニ日本ヲ恐レテ敬服スルニ至ワタテアルニ司令官  
アリユツヘルノ斯ノヤキ方針ハ中央政府殊ニ外務省局  
カラハ厭ハレテ井ル

二 北滿鐵道賣買交渉ハ曲折ハアロウモ俄ク纏ルカラウ  
カ下側ハ必ス讓歩スルカロウモ昨曉日滿洲ノ「エブリ」

埠頭ハ北鐵ノ附屬物トシテ特ニ開放サレ計ノ謂一部  
自由港トナツテ自由ニ浦商カラ哈市方面ニ旅行スル  
コトカ可能トセルカロウ、ユウセホハ北鐵ヲ買シテモソノ利用  
價値ハ不充分テアルソ側ニハ之ヲ應諾スル用意  
アル、然レ一部ニ傳ヘラレル様ニ沿海州ヤカムチヤンカ迄モ  
讓ル意志ハ埠頭ニ唯一部ノ租借ニテアル

了



9452-17

3709



9452-17

3708

I-0823

主  
政  
一

外務省  
甲種第五六八號  
昭和八年七月六日

①

北海道廳長官 佐上 信

八  
七  
日

内務大臣 山本 達 雄 殿  
外務大臣 内田 康 哉 殿  
拓務大臣 水 井 柳 太 郎 殿  
警視廳、樺太廳各長官 殿

露國關係容疑者歸道ニ關スル件

函館市曙町四

通商代表部函館支部

通譯

露容 石 塚 軍 治 當二十八年

第二

北海道

北

昭和八年七月六日

四

五

北海道廳

右者「ソ」國發動機船「マクシム、ゴリキ」號引取ノ爲メ樺太西海岸  
久春内郡珍内ニ旅行セル件ニ關シテハ數次申（通）報ノ處客月廿八日右發  
動機船ヲ薩哈噠國營業「トラスト」ニ無事引渡ヲ了シ本月三日午前六時  
二十一分着列草ニテ歸函セルカ格別容疑ノ言動無之  
右及申（通）報候也

S

9452-17

3711

S

9452-17

3710

I-0823

OR

分 14.5.2.2-1

通商  
外甲秘第ニ五七一號  
昭和八年七月七日

内務大臣	山本達雄	殿
外務大臣	内田康哉	殿
拓務大臣	永井柳太郎	殿
樺太廳長	官	殿

北海道廳長官 佐 上 信 一

舊露國人渡樺ニ關スル件

小樽市花園町西三丁目一

舊露國人 露國關係容疑者 北海道編入

菓子製造繁喫茶店業

ベヨトル・グリゴールウイチ・オロビョーフ

第三課

案件名 西中 秘 外

北 海 道 廳 長 官 佐 上 信 一

昭和八年七月拾日

北 海 道 廳

當四十六年

右者「ソ」聯邦小樽領事館ニ出入シ本邦ノ國情調査ニ利用セラム、虞アルヲ以テ露國關係容疑者トシテ動靜注意中ノ者ナレガ客月二十七日稚内經由ニテ渡樺シ本月三日歸樺セルヲ以テ其ノ間ノ行動内査スルニ左記ノ通ニシテ何等容疑ノ點無之

右及申（通）報候也

記

本名ハ毛皮購入ノ目的ニテ客月廿七日午後五時小樽發列車ニ乘リ稚内經由ニテ同月二十八日大泊ニ渡リ東海岸敷香ニ至リ「ウキノコロロフ」ヲ訪問優待ヲ受ケ更ニ小沼ノ「カラロフ」内路及敷香ノ「マムキアン」、ボリーシニコ、ウイノターロフ、カラロフ、ベスバリチニコ、等ニ面談毛皮購入ヲ申込ミタムモ現物ナキ爲メ秋期購入ノ豫約ヲ爲セルノミニテ本月三日午後零時二十分小樽入港

S

9452-17

3713

S

9452-17

3712

I-0823

ノ間宮丸ニテ敷香ヨリ歸樞セリ

北海道廳



9452-17

3714

I-0823

外務I(9,5,2,2-1)

改一

要領等  
外務省  
第一課長

機密第八四七號

昭和八年七月十二日

在上海

總領事 石射 猪太

外務大臣伯爵 内田 康哉 殿

要注意蘇聯邦人來往ノ件

本件ニ關シ六月八日附機密第六四六號捕信以後ノ狀況別記ノ通り  
報告ス

本信寫送附先 在蘇公使 北平 駐滿大使 哈爾濱 廣東

新京 奉天 天津 青島 南京 漢口

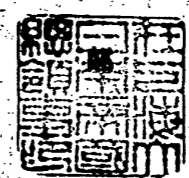
關東長官

第一課長

乙

昭和八年七月廿六日

別紙添付



9452-17

3715

I-0823

記

一 上海佛租界霞飛路一九二〇号ノ二〇六

蘇聯邦人 (女)

ラヒリ・ヤニコウレウナ・ゴルツェル

Rahil Yakovlevna Goltser 一八九九年生

本名ハ北滿鉄道商業部上海出張所長ノ妻ニシテ夫ハ有カナル共產党積極分子ナリトノ聞込ミアルモ本名自身ニ関シテハ未ダ特異ノ言動ヲ認メサルモノ、又六月十四日發長春丸ニテ大連星ヶ浦ニ避暑シタリ、

二 上海佛租界霞飛路一九二〇号

蘇聯邦人 (女)

ファンニー・クラスタフスキイ

Fanny Kraslavsky 一八九〇年生

と

本名ハ当地ニ於ケル蘇聯邦人辯護士「ジエ」エムクラストラフスキイノ妻ナルカ六月十四日發長春丸ニテ大連星ヶ浦ニ避暑シタリ、

夫ハ蘇聯邦総領事館閉鎖後在滬蘇聯邦人ノ人口生活状態等ヲ調査報告スル等容疑ノ行動アリタルモ本名ニ関シテハ格別ノ聞込ナシ。

三 佛租界霞飛路一九二〇号

蘇聯邦人

ハニアミン・ウエイネルマン

Heniamin Weizenman

本名ハ元リユーリイ兄弟商會上海支店員タリシガ全支店閉鎖後「マレマント」商會ニ入り昨年初メ英商「アイルド」商會露西亞貿易課ニ転ジ更ニ「ツェントロソユ



9452-17

3717



9452-17

3716

I-0823

一 魚業部ニ轄シタルモ現在ハ叔父ヤトコスウエイ  
 ネルマン並ニ兄弟三名ト共ニソウイェト海産物ノ取  
 引ニ從事シ居レリ  
 六月十四日長春丸ニテ大連經由哈爾濱ニ赴キタルハ  
 魚類取引ニ関スル要件ヲ帯ビタルモノノ如シ  
 四 共同租界新南路一六〇七号

蘇聯邦大使館

外交伝書使

エー ジー クライニン (三二年)

A. G. Krasin

全右

ジー エム リトウウイネンユ (三四年)

G. M. Litvinenko

右兩名ハ六月十五日長崎丸ニテ本邦經由蘇聯邦ヨリ  
 來滬肩書ニ入りタルガ全ニ十四日發上海丸ニテ再ビ

本邦經由帰国シタリ

五 上海浦東東鉄碼頭倉庫

蘇聯邦人 (女)

トブロホートフ

*Delekaty*

本名ハ肩書倉庫主任「エム エストブロホートフ」妻ニ  
 シテ格別特異ノ言動ナキモノノ如ク六月二十五日發大  
 連丸ニテ青嶋ニ避暑シタリ

六 (1) エー ポー セレプロフ

A. P. Delekaty

ツェントロソユーズ木林部主任



9452-17

3719



9452-17

3718

I-0823



(2) ジー・アイ・アソケルマン

G. V. Akemian

ソヴイェト石油トラスト聯合本部員

(3) エル・バービツキ

Y. Bakich

ツェントロソユース茶部主任ノ妻

右等ハ六月十五日出帆シソヴイェト商船隊汽船トール  
ヌイ号ニテ浦塩斯徳ニ向ケ高滬シタルガ「エル・バービ  
ツキ」ハ本邦通過ヲ願出中ノモノナリシモ既報セント  
ロソユース上海支部員「モリソン」ノ公金拐帶事件ニ関  
聯シ本名ガ「ゲーペー」ウシ、秘密勤務員タル事案ヲ曝  
露セラレタル（本件別報ノ答）ニ依リ本邦通過ヲ避  
ケタルモノト思料セラル

七 (1) 莫斯科輸出工業部々長

レオン・マネーウイチ (三五年)

Leon Mareskin

(2) ソユースネフテイ上海支部員

オスカル・オスカロフ (三四年)

Oskar Oskovoff

右兩名ハ六月二十七日入港淺間丸ニテ本邦經由蘇聯  
邦ヨリ來滬セルガ「マネーウイチ」ハ「ツェントロソユ  
ズ」内ノ紛争調査ヲ為シ「オスカロフ」ハソユース  
ネフテイ上海支部員ヲ被命タルモノナリト云フ。

ハ「ツェントロソユース本部員

イワン・ニコラエウイチ、エツシン  
Ivan Nikolaevich Eschin (四六年)

S 9452-17 3721

S 9452-17 3720

I-0823

本名ハ六月二十六日入港奉天丸ニテ大連經由來滬セ  
ルガ其ノ使命不明ナリ

九 上海共同租界靜安寺路三八四號アパート三〇八

蘇聯邦人 (女)

マリヤ・アイコワ 一八九八年生

Мария Bykova

本名ハ「ツェントロソユース」上海支部茶検査係「アイコ  
ワ」妻ニシテニケ月間ノ予定ヲ以テ神戸ニ避暑シ度  
キ趣ニテ当館ニ於テ入国査証ヲ受ケ七月二日滬上海  
丸ニテ神戸ニ伺ヒタリ

一〇 上海共同租界霞飛路八三四號ノ一三

蘇聯邦人 (女)

テイ・エフ・コヴァリヨフ 一九〇〇年生



9452-17

3722

Handwritten: J. Kowaleff

右者三ヶ月間ノ予定ニテ長崎及神戸ニ避暑ノ目的ヲ  
以テ当館ニ於テ査証ヲ受ケ七月六日長崎丸ニテ渡日  
シタルカ本名ハ「エム・ピロコワリヨフ」ト共ニ昭和六年  
三月ニテ九月哈爾濱大連經由蘇聯邦ヨリ來滬シタル  
モノニシテ夫ニ対シテハ共產黨員ナルヤノ聞込アル  
モ本名ニ対シテハ格別ノ聞込ナシ

一 上海佛租界辣斐德路四八七号

極東銀行上海支店副支那人

蘇聯邦人

シロ・クラーツ 一八九七年生

Handwritten: C. Platy

本名ハ三ヶ月間ノ休暇ヲ得テ本國ニ於テ避暑スルモ



9452-17

3723

I-0823

ノナリトテ当館ニ通過査証方ヲ願出テタルが本八日  
弁長春丸ニテ大連經由出航セリ。妻子ハ当地ニ残留  
シ居ルヲ以テ再び来港スルモノト予想セラル

一ニ 上海佛租界辣斐德路四五五號アパート一七号

ソユーズネフテイ上海支部副支部長 妻

エヌ・ フロンベルグ

*Przemberg*

一九〇二年生

本名ハソユーズネフテイ上海支部副支部長ノ妻ニシ  
テ七八両月間大連近郊夏家河子ニ避暑シ度キ趣ニテ  
査証方ヲ願出テタルが本月四日祭汽船「Yak Ming」  
號ニテ出航シタリ。

本名ノ夫ハ共産黨員ナルヤノ聞込アルニ本名ニ関シ  
テ未ダ格別ノ聞込ナシ

一三 上海共同租界卡德路ニ三號

ツイントロソユーズ上海支部員

ヤコフ マルコウイナ、 グラノフスキイ

*Jakov Markovitch Granovsky*

一九一〇年生

本名ハ兵役ニ服スル為メ本國ヨリ帰還命令ニ接シ  
ル趣ニテ当館ニ本邦通過査証方ヲ願出タルが七月ニ  
日弁上海丸神戸敦賀經由浦汐ニ向ケ出航シタリ。  
本名ハ最近マテゴムソモール員タリシが現在ハ共産  
黨員ニ編入セラレ居レリト云フ。



9452-17

3725



9452-17

3724

I-0823

通商局

第三課

昭和八年七月十七日接

公外親第一〇三四號

昭和八年七月十三日

長崎縣知事

鈴木信太郎

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿

警視庁 神奈川 大阪 各長官殿  
兵庫 福岡 大分

要注意日露國人渡来ニ関スル件

中国上海法界ラウライエホト四五五號

日露國人(女) 商業 エスビートル チヤイチエク  
Esther Chachek

分類 I 6.5.2.2-1

令四十五年

右者本月十一日上海ヨリ入港ノ上海丸ヲ渡来シタルヲ  
調査スルニ本名ハ日露「キエフ」ニ生レ一九〇八年哈爾濱ニ  
到リ約二十八年間居住其後上海ニ転住今日至リタ  
ルカ今田約ニテ月半ノ予定ニテ避暑ノ爲大分縣別  
府市(宿所未定同借又ハ借家)ニ赴クモノナリト称シ中國  
官憲發給旅券ニ在上海帝國總領事ノ査証ヲ受  
ケ提示金貳千七百円ヲ所持シ居タルカ本名ニ関シ  
テ在上海内務書記官ヨリ密輸常習者ノ妻ニ付  
注意ヲ照會アリタルニ依リ特ニ攜帶品其他檢



9452-17

3727



9452-17

3726

I-0823

率ヲ爲シタルニ差當リ容疑ノ点ナキヲ以テ八國ヲ許  
容シタルニ即日鐵路別府ノ向ケ奉送シタルニ依リ大  
分縣ニ於カレテハ相當ノ注意相成様致度  
右及申(通)報候也

S 9452-17

3728

I-0823

第三課

昭和八年八月五日

八外親第一二七五〇號

昭和八年八月五日

長崎縣知事 鈴木信太郎

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿

警視廳 北海道廳 神奈川  
大阪兵庫 福井山口 福岡 各長官殿

旧露國人容疑關之件

要旨

一 在上海内務書記官益能承認通報係此名地居住旧露國人クレイネルマン

S 9452-17

3729

分類 I 4,5,2:2-1)

上海居留米ノ子定ナルカ本名元赤旅其指通有。故昔ニトテ今旅ガ為活動シラルコトアリ  
リ其後多類ノ公金ヲ携帶既ニ上海ニテ午前ヨリ居住目下赤旅ノ密偵タレヤ  
ノ用ダアリ

上海佛租界霞飛路八九二號 菓子商

旧露國人 アレクサンドル セリマノウイチクレイネルマン

Alexandros Selimovitch Kleinerman

一八九七年生

右者客月十六日付上内警奈秘第四ニ。跡在上海内務

書記官益能承認通報該當者ナルカ本名ヲ妻ウエーラ

クレイネルマン (Vera Kleinerman) (本年六月)

S 9452-17

3730

I-0823

日上海丸ニテ渡来目下管下雲仙 雲仙亦テニ滞在甲  
ニレテ本名亦明テ日入港、上海丸ニテ渡来ノ予定  
ナルカ本名、身許ニ関シ上海居住一部旧露國人  
（目下雲仙滞在中）並長崎可居住旧露國人ヨリ左記  
容疑ノ真実ハ迄ク直子ニ以テ真偽スルキモノニ  
非サシテ御参考迄  
右及甲ハ通シ報務也

記

本名ハ露國革命當時帝俄ニ屬スル某指導者ノ秘書  
タリシモノナルカ一八九〇年頃東部西比利亞ニ在リ「ハ

バロフスウシノ南「ホーレ」ニ於テ彼ノキニヨリ白系將  
校約八十名ヲ橋上ニ於テ金槍ヲ以テ慘殺、上河中  
ニ投セシメ白系露國人ヨリ極度ノ反感ヲ買ヒタルモノ  
ナルカ後帝俄ニ屬スル多額ノ公金ヲ携帶令地ヲ渡  
走約六七年前上海ニ来リ「チヨコロ」トシ高ヲ怪堂ニ現  
在ニ至リタルモノナルカ目下白系露國人ヲ標榜  
スルモ實ハ帝俄ノ密偵タルヤノ疑濃厚ナリ云々



9452-17

3732



9452-17

3731

I-0823

21

第三課

昭和八年八月十日

八外親第一三九四號

昭和八年八月七日

長崎縣知事 鈴木信太郎

内務大臣 山本達雄殿

外務大臣 内田康武殿

警視庁 北海道 神奈川県 大坂市 府

福井山口 福岡各府 縣長官 官殿

容疑 日露國人 渡末三平ノ件

上海佛租界 霞飛路八九號 菓子商

日露國人 アレクサンドル セリマノヴィツチ クレイネルマン

Alexander Kleinerman

一八九七年生

分編 I 4.5, 2.2-1

右者既経ニ給テ赤派ノ存活動ニ白系ニ大損害ヲ與ヘタル  
 経下アリテ目下赤派ノ密偵ヲ勤メ居ル旨ヲ込ミタル件ニ  
 関シテハ本月五日付八外親第一二七五〇号ヲ以テ既報ノ慶本  
 名ハ亨定ノ通り昨六日上海ヨリ入港ノ上海丸ニテ渡来シタ  
 ルニ依リニ嚴重調査スルニ上海公安局発給護照ニ全地本部  
 官憲ノ査査ヲ度ケ極決正金銀行切手額面千八百系ヲ持  
 持シ差支リ入国ヲ拒不スヘキ莫ヲ発見セサルニ依リ入国ヲ  
 許容シタルニ即日妻ノ滞在地タル管下雲仙ニ赴キタルニ  
 付引継キ一視察中

「突送付先在上海内務書記官」

右及申(通)報者也



9452-17

3734



9452-17

3733

I-0823



外政第一八六七號

昭和八年八月七日

警視總監 後 沼 庄 平

内務大臣 山本 達 雄 殿  
外務大臣 内田 康 哉 殿

神奈川県 知事 殿

容疑者 獨逸婦人ニ関スル件

分 類 (4.5.2.2-1)

赤坂區沼池町五富士アパートメント内

無職 獨逸人

*Paula Löwing*

當 二 十 八 年

右者獨逸ババリア州ニ出生本國ニ於テ看護婦學  
校及レントゲン專門學校ヲ卒業ベルリン、ミンヘン等  
ノ病院ヲ轉々シ各年春蘇聯邦モスコ市ニ趣々同  
市ニ病院ニ六ヶ月勤務シ本年四月二十四日於職ノ稱  
シ浦盧ヨリ敦賀ニ上陸渡来シ獨逸大使館取書課  
長シユルツエニ就職ガラ取類シ入澤達吉博士眞鍋嘉  
一即博士等ニ其ノ轉渡ヲ乞ヒタルモ思ハレカラス現任ニ  
至レルカ本人ハ逐月十日外政第一八六ニニ號容疑  
獨逸人ノ行動ニ関スル件既報ノ獨逸人技師フェル  
スターノ知人ニシテ在露中ニ獨逸共產黨員マフスリ  
ンダト情交アリシモノノ如ク其ノ此病院勤務中ニ素行

署名 沼 庄 平



9452-17

3736



9452-17

3735

I-0823

不良ノ數ニテ渡日後フェリスターガニ同居セルモ六月  
十八日室代ノコトニテ爭論シ府書ニ轉居シタリ之際  
者トシテ獨逸婦人マチーセン(寄寓家)同ベルライ  
同マチュラード等ニシテ右ノ外芝公園第十四號獨逸  
バーマガイン會社技師獨逸人エレンスト・フリッケル外  
一ニ獨逸人米國人等モ出入シ此等ヨリ金錢上ノ  
補助ヲ受ケ居レル様様ニテ素行不良ノ点アリ其他  
行動ニ就テモ注意ヲ要ス月二十日横濱市山手町  
一號病院ニ轉居スト稱シ退京セルカ神奈川(貴)縣  
ニ於テハ相當却注意相煩度

右及申(通)報候

(b)



9452-17

3737

I-0823

警視監 藤沼庄平

第一級

昭和八年八月 九日

外秘第一八七六號

昭和八年八月八日

警視總監 藤沼庄平

内務大臣 山本達雄殿

北海道 神奈川 大阪 兵庫 福井 山口 新潟 福岡 長崎

各廳府縣長官殿

朝鮮總督府 各警務局長殿

在哈爾濱內務事務官殿

分編 I 9.5.2.2-1

露國關係容疑者ノ渡哈中止ニ関スル件

本籍北海道上川郡多寄村ニテ線東三五戸主

住居呂川區大井坂下町ニセ三永岡方

露國關係容疑者翻譯業

大村一郎清水鉄二郎兼部須藤事

茂野清治(三十二年)

右就職ノ為渡哈予定ニ關シテハ既報ノ通ニシテ本月二日生地新潟

縣ヨリ上京知人牛込區若松町ニ田中方ニ寄寓シ四日出発ス

ク準備中ノ処雇傭見合ノ電報アリタル趣ニテ渡哈ヲ中止シテ

目下就職口物色中ナリ

右及申(通)報候



9452-17

3739



9452-17

3738

I-0823

録付名

警察官

八外親第一三一。九號

昭和八年八月九日

長崎縣知事

鈴木信太郎

國務大臣 山本達雄 殿  
外務大臣 内田康哉 殿

警視庁 北海道 神奈川 大阪  
兵庫 福井 山口 福岡 各長官 殿

上海居住容疑旧露國人名表入手ニ関スル件

上海白系避難民ノ結合ニ成ル某團體ヨリ長崎在住某  
旧露國人宛送付シ来レル別紙ノ如キ上海居住容疑旧

露國人名表ヲ入手シタルカ本人名表ハ毎年一回或ハ  
二回右團體ヨリ各地白系露人ノ重ナル者ニ送付スル趣  
キナルカ全人名表ノ冒頭ニ「同志ヨリ經濟事業開発ノ  
「マスク」ノ下ニ赤派ノ手先トナリ活動シ居レル人名表ノ  
賣國者ハ祖國ヲ攪乱シツアル者ニシテ又同志ノ死刑執  
行者トシテ練腕ヲ奮ヒツアルモノナルコトヲ記憶セヨト  
ノ意味ヲ記載シ居レリ  
右及申（通）報候也

S 9452-17 3740

S 9452-17 3741

I-0823

上海在住容疑旧露國人々名表

留學人等八月分

姓 名	現在自分又ハ職業	以前ノ経歴	住 所
Mr. S. Klennerman クレーネーホルマン	ゲペウの密偵	ホル河屋殺関係者	上海静安寺路一三七
G. Popoff - Pepin ポポフ - ペピン	ゲペウ	毛津多ト領館管理着	上海
Sneider Jagersky シュナイデル ガーゴルスキー	ゲペウの密偵		上海香港路六
Lorrie M. A. ローリー	ゲペウの密偵		上海広東路一
V. V. Pashkovsky パシコフスキー	ゲペウの密偵		上海卡德路一八
Mr. A. Kibilo 別名 キビロ 別名 Zandoyanische & Kholmov ザンドヤニシェ & ホルモフ	ゲウの密偵ト煽動者		上海
V. V. Maevsky マエフスキー	カエーメイエルマンジイン支配人 ゲペウの密偵		上海
Mr. A. Bruner ブライーノール	地方ゲウの有カなる地位に おアットモイオムハ 爾大路五〇ト勤務す		上海嵩康路一五七
Mr. P. Gorbaceva ゴールビョーフ	ゲペウの密偵		上海
Mr. Stele Gpe シュタールグペ	波斯毛靴及 イヌイウスト イホトモラホト		上海
Shoshilin ショシリン	藝術家同盟員		上海
Romacheff ロマンシェフ	全		上海
Brodavfema ブロダフエマ	密偵		上海禮查路四一
Pilavina (女) ピラヴィナ	全		上海邁西爾路三三八
S. Oplamontoff オプラーモンテフ	全		上海華龍路二九
Bozgakova - Belisheva ボズガコヴァ - ベリシェヴァ	ソウエトの密偵		上海
Brick ブリック	全		上海新康路三

S 9452-17 3743

S 9452-17 3742

I-0823

Mr. Perwittoff V. Strahon Hingtoff	A. B. C. 活版所支配人	上海新康路六 上海 上海通而西愛路四三
「シエントロサユーズ」関係ノ分 A. J. Levin A. V. Mischkoff S. Plotskanskiy N. A. Simmoff Mr. Gromovskiy	支部長 茶輸水部	上海卡德路一 上海漢口路一〇 上海卡德路一三 上海漢口路五九 (3)
V. Krasovskiy G. Juske トラリバンク「の」部 Skripchen 別々 Skripcheff Skripchen Skripcheff S. Glady S. Kwantman Stelegskoff	タイピスト 支配人 元漢口支配人 銀行員	上海 上海 上海 上海 上海 全 全



9452-17 3745



9452-17 3744

I-0823

<p>東支鉄道商業部関係の分</p> <p>Carlsoff M. M. Vestman S. A. Wasson M. M. Shvelg G. S. Javartoff A. P. Soman (X) V. M. Lanugin M. M. Povelman</p>	<p>支部長 東支鉄道浦東碼頭主任 帳簿係 事務員 公 公 公 労農監督局代表</p>		<p>上海 上海 上海 上海 上海 Canton Rd 29</p>
<p>E. M. Akhram V. V. Guchenko L. Brackovskoy A. A. Vansonovsk M. S. Detroff A. M. Vinogradoff Cherkashin Semenoff</p>	<p>全聯邦対外文化聯絡協会 代表及通信員 Kushenko 極東石炭トラス代表 織物シンケート員 公(聯邦通商代表局長事務所) カフエーロカデリー 避難所の害毒者</p>	<p>東支鉄道商業部関係ノ中ニハ</p>	<p>上海 上海 上海 上海 上海 上海 上海 上海 華務所 霞飛路</p>

S 9452-17 3747

S 9452-17 3746

I-0823

高松 昭和高松收録四五八二號

昭和八年八月十日

長野縣知事 岡田 周造

昭和八年八月廿日

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿  
指定廳府縣長官殿

要規察外人ノ勅許ニ関スル件

居住職業氏名	避居地	勅	許
東部市在野区中山五九二 早大露澤橋師 多祝繁子 聯邦人 アレクサントルアレクセー ウイケ、ワノフスキー	輕井沢別荘 一三三〇	七月十二日若輕避居中 目下答疑ノ旨ナキニ勅許在申	
印度駐在 英領陸軍歩兵大尉 カウリニ、エムセルガソ	万年ホテル	七月十三日輕井沢出張中 山ヲ高シ八月十日午後七時三十分 着列車ニテ輕井沢在中	



9452-17

3749



9452-17

3748

I-0823



21

緊要第一

青森縣知事 多又安

昭和八年八月十日

8.15

青特外第七〇八號

昭和八年八月十日

青森縣知事 多又安

青森縣知事

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 内田康哉殿  
指定廳府縣長官殿

要視察「ソ」聯邦人 行動ニ関スル件  
國籍 「ソ」聯邦人

住所 東京市芝区白金台五丁目五

警視編入 コンスタンチンプローピエウチ ラウロフ  
要視察人

當五十四年

分 I4.5.2.2-1)

右者本月九日午前四時三十分入港ノ青函連絡船ニテ函館ヨリ來青シ直ニ市内安方町所在かきや旅館ニ投宿セルヲ以テ本名旅行ノ目的ヲ内査スルニ客年當市造道字浪打五八所在根市兼次郎經營ノ罐詰工場ノ一部ヲ借受テ紅麩ノ煉製々造ヲ為シ該製品ヲ東京市内大デパートニ賣却シ相當ノ利益ヲ得タルヲ以テ本年モ横浜市中區元町一八〇日露國人エフレムアレクセーウチウラトツフ(當四十四年)ヲ煉製技師ニ招聘シ原料ハ客年同人ヲ後援セル日魯漁業株式會社專務取締役平塚常次郎ノ同情ヲ得テ同會社ヨリ「オホーツク」紅麩約七千尾讓渡ヲ受テ製造ニ着手スベク之ガ準備ノ為メ來青セルモノニシテ今日市内安方町一五五番地所在海産物商根市兼次郎ヲ訪問シ前年同

S

9452-17

3751

S

9452-17

3750

I-0823

様、援助方ヲ懇談シ来月ニ日頃前記技師ヲ同伴  
ノ上末青シ燻製々造ニ着手スル旨ヲ述ヘテ辞去シ今日  
午后一時三十分青森發急行列車ニテ肩書住所へ向ケ  
退縣セリ  
尚本名滞在中特異ノ言動ヲ認メス  
右及申(通)報候也



9452-17

3752

I-0823

昭和八年八月廿九日接受

外親第一四三九三號  
昭和八年八月二十六日

長崎縣知事

鈴木信太郎

内務大臣 山本達雄 殿  
外務大臣 内田康哉 殿

警視庁 北海道 神奈川 各長官 殿  
大坂 兵庫 福岡 山口 福岡 各長官 殿

答返日露國人出発ノ関スル件

上海佛租界霞飛路八九一號 葉子商

日露國人

アレクサンドル セリマウイッチ クレイネマン

Alexander Selimovich Kleinerman

一八九七年生(妻同伴)

右者上海於テ赤坂ノ密偵ヲ勤メ居ル旨聞込ノ件ニ関シ  
テハ本邦警備ハ外親第一三二五〇號及今月七日付令ガ  
一三九九號ヲ以テ既報外密偵在中嚴重行動ヲ監視シ  
タルモ答疑ノ言動ナク妻同伴(子供三名、保姆二名)及自願  
ノ意(関西地方)觀光ノ為ナリト称シ要仙發本月二十四日  
午後五時出港ノ長崎丸ニテ神戸ニ向ケ出発シタリ  
有及申(通報)候也

一、寫通報先在上海内務書記官

昭和八年八月二十六日

第一四三九三號



9452-17

3754



9452-17

3753

I-0823

政一電山事務  
官一電話打合

14.5.2.2-1

文書課長

文書課發送

昭和八年九月五日

淨書

正校(原稿)

淨書

主 通商局長

任 第三課長

昭和八年九月

日附

通三機密

第二

號

昭和八年九月五日

日附

附屬

受 信 人 名  
在 上 海  
石 射 總 領 事

發 信 人 名

內 田 大 臣

件 名  
上 海 雇 賃 容 疑 日 露 國 人 名 表  
送 付

本 件 之 關 於 今 般 鈴 木 長 崎 縣 知 事 ヨリ 別 紙 寫 入 通 報 告 マリ タルニ

件 申 考 考 送 石 茲 送 付

別 紙 長 崎 縣 知 事 末 信 第 三 三 〇 九 五 號 送 付

公 信 案

外 務 省



9452-17

3755

2 63

別紙



I-0823



通三機密第三一一號

昭和八年九月三日

外務大臣伯爵内 田 康 哉

在上海  
總領事 石 射 猪 太 郎 殿

上海居住容疑舊露國人人名表送付ニ關スル件

本件ニ關シ今般鈴木長崎縣知事ヨリ別紙寫ノ通報告アリタルニ付御  
参考迄ニ右茲ニ送附ス

別紙添付

外 務 省

9452-17

3756

八外親第一三一〇九號

昭和八年八月九日

長崎縣知事 鈴木信太郎

外務大臣 内田康哉殿

上海居住容疑舊露國人名表入手ニ關スル件

上海白系避難民ノ結合ニ成ル某團體ヨリ長崎在住某舊露國人宛送付  
シ來レル別紙ノ如キ上海居住容疑舊露國人々名表ヲ入手シタルカ本  
人名表ハ毎年一回或ハ二回右團體ヨリ各地白系露人ノ重ナル者ニ送  
付スル趣キナルカ同人名表ノ冒頭ニ「同志ヨリ經濟事業開發ノ「マス  
ク」ノ下ニ赤派ノ手先トナリ活動シ居レル人名表ノ賣國者ハ祖國ヲ  
擾亂シツツアル者ニシテ又同志ノ死刑執行者トシテ竦腕ヲ奮ヒツツ  
アルモノナルコトヲ記憶セヨ」トノ意味ヲ記載シ居レリ  
右及申（通）報候也

外 務 省

9452-17

3757

I-0823

上海在住容疑舊露國人々名表

姓名	現在ノ身分又ハ職業	以前ノ經歷	住所
A.S. Kleinerman クレーンマン	ゲ、ペ、ウノ密偵	元天津シヴイェト領事館管理者	上海靜安寺路一三七
G. Popoff-Pepin ポポフペピン	ゲ、ペ、ウ		上海
Shneider Zagorsky シュナイデルザゴースキー	ゲ、ペ、ウノ密偵		上海香港路六
Lorrie M. A. ローリー	ゲ、ペ、ウノ密偵		上海廣東路一
V. V. Pachkovsky パチコフスキー	ゲ、ペ、ウノ密偵		上海中德路一八
M. A. Kidjlo キジロ	ゲ、ペ、ウノ密偵	上海	
Lordkipanidze ルディパニドゼ	シテ煽動者		

ソク

V. V. Maevsky マエフスキー	カフエー「マイエルマン」 ゲ、ペ、ウノ密偵		上海
M. A. Briner ブリナーネル	地方ゲ、ペ、ウノ有 力ナル地位ヲア グレート、チャイ コムパニー(南京 路五〇)ニ勤務ス		上海西鹽路一五七
M. P. Zochareva ズーチャロワ(女)	ゲ、ペ、ウノ密偵		上海
Mishale OGI 又ハ Meshlad ミシャレオグイメシツド	波斯毛氈及ビ 「イースト、ウエ ト、インボルト、 クスボルト」		上海
Shoshlin シュシリン	藝術家同盟員		上海
Domracheff ドムラチエフ	全		上海
Borodavkina ボロダヴィナ(女)	密偵		上海禮查路四

S

9452-17

3759

S

9452-17

3758

I-0823

ピラネーナ (女) PIAVINA	全	上海邁而西愛路三三八
モーゼントフ S. Memontoff	全	上海華龍路二九
ブルガコワベリスカヤ(女) Bolgakova-Beliskaya	ソヴエトノ密信	上海
ブリック	全	上海新康路三
ホルワートフ Dr. Porvartoff	全	上海新康路六
ナイーシエン V. Fisher	A、B、O活版所支 配人	上海
クルートフ Krytoff	全	上海邁而西愛路四二七
「ツェントロサニエ」 關係ノ分 レーヴィン A. J. Levin	支部長	上海十德路七

S 9452-17 3760

ツハリモフ A. V. Nikharoff	茶輸出部	上海漢口路一〇
ノシチヤンスキー S. Ploshansky	全	上海卡德路一三
スツルノフ V. A. Siltmoff	全	上海愛父義路五九
ジェーグラーノフスキー Dj. Grenovsky	全	全
クランツネー V. KRASOVSKY 別名 KRASS	全	上海黄家沙花園一五
ナーシチエ Fushe	タイピスト	上海
「マリバンク」ノ部 別名	支配人	上海
カリス	元漢口支配人	上海

S 9452-17 3761

I-0823

ガムブーソフ Garbozoff	支部長	全	上海
ウオートルテン M. M. Voltman	東支鐵道浦東碼頭主 任	全	上海
フンシアン S. G. Vassian	帳簿係	全	上海
メハハシツ M. M. Shvets	事務員	全	上海
ザンソフ Z. F. Zavlantsoff		全	上海
グラツツ S. Glatz	銀行員	全	上海
ハヌトフン S. Khartman		全	上海
シハヌーホフ Shelykhoff		全	上海
東支鐵道商業部關係ノ 分			
ヤクモーフノフスキ G. P. Semenovskiy	全	全	上海
ソイヤ A. P. Soina	(女)	全	上海
ヤンチーキン V. N. Landezin		全	上海
ペリマン M. M. Perelman	勞農監督局代表	全	上海
マハラム F. Makharum	全聯邦對外文化聯絡 協會代表及通信員	全	上海
クルーチエン M. M. Kruchenko	極東石炭トラスト代 表	全	上海
別名 V. V. Kyeenko		全	上海
ブレイロフスキー L. Brailovskiy	織物シンデケート員	全	上海
ワンソウイチ N. A. Vansovitch	全(ソ聯邦通商代表 局支部事務所)	全	上海
ペトロフ N. S. Petroff		全	上海

S 9452-17 3763

グラツツ S. Glatz	銀行員	全	上海
ハヌトフン S. Khartman		全	上海
シハヌーホフ Shelykhoff		全	上海
東支鐵道商業部關係ノ 分			
ガムブーソフ Garbozoff	支部長	全	上海
ウオートルテン M. M. Voltman	東支鐵道浦東碼頭主 任	全	上海
フンシアン S. G. Vassian	帳簿係	全	上海
メハハシツ M. M. Shvets	事務員	全	上海
ザンソフ Z. F. Zavlantsoff		全	上海

S 9452-17 3762

I-0823



ウイノグラドフ A. N. Vinogradoff		
チエルカツスキ Chernasky	カフエー「ピカデリ 」	
セマヨーノフ Semenov	遊離民ノ害毒者	
		上海霞飛路六三八
		上海
		事務所 霞飛路

(備考) 左記「ツェントロサユーズ」「ダリバンク」、東支鐵道商業部關係  
ノ中ニハ現在其職名ニ異動アリ



9452-17

3764

I-0823

歐米局

第一號

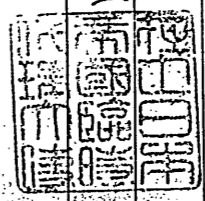
昭和八年九月廿七日

機密第一一九號

昭和八年九月六日

在土

臨時代理大使 村上義温



外務大臣伯爵内田康哉殿

容疑露西亞人ノ赴日説ニ関スル件

本件ニ関シ八月二日「バルタジヨ」ナル者未館ニ應接ノ録  
町田ニ対シ左ノ如ク語レル趣ナリ

自ラハ勃牙利人ニテ「ヴァルナ」ニ於テ発行セラルル「ヴァチエ  
ロイ」ホチコト「新聞」君府通信員ナルカ一九三〇年「高加索」  
ヨリ追放セラレ爾来「ヘルツ」イニグラト「ト」ニテ「露」欽入國ハ拒

在土日本大使館

S 9452-17 3765

江蘇省

在土日本大使館

絶サレ居ルカ職事柄 乘路西亞事情ノ研究ヲ急ニせん者ナリ  
共産黨ノ日本共化運動本部ハ従前ハ浦塩ニアリタル  
モ今日ハ「スタンブール」ニ移レリ 大使館「ウラズ」ニ使館参事  
館「アスタコフ」通商代表「ウオイ」ヒエフ「モウ」モニニテ  
巴爾幹近東極東共化ノ首腦者ナリ 就中「ブラウン」ハ最モ  
精悍有能ノ閣士ナリ 土耳其政府ハ右行動ヲ默認シ居  
レリ 自ラハ露路西亞情報ノ蒐集ニ付テハ君府「ソ」イト總  
領事館ニ勤務スル「赤化」勤國人ヨリ「エース」ノ供給ヲ  
受ケ居ル處、今回「計」ラヌモ貴國ニ重大ナル利害關係アル  
事件ヲ耳ニシタル者モ多シタル者ナリ  
即前記「ブラウン」ヨリ莫斯科本部長「メンジエスキ」宛八月  
十四日付書翰字真（別添字真一）片参考照）ニ依レハ  
「ゲペウ」巴爾幹部長「ラコフ」モ「モリヤ」アレキサンドロフスカ「

在土日本大使館

S 9452-17 3766

I-0823

クセイ、バグロイツチ、セミノフ、<sup>イヴン</sup>ミハイロイツチ、アレクシヤ  
 ノ四名ハ今回極東帝ニ轉勤ヲ命セラレ、<sup>ゾラウ</sup>ヨリ十四  
 萬留ノ資金ト充テ、<sup>訓令</sup>ヲ受テ、東京、神戶、横濱  
 ニ於ケル共産黨新組織ノ使命ヲ帶ヒテ、八月十七日馬  
 耳塞出帆ノ日本郵船靖國丸ニテ日本ニ向ケテ発セリ  
 日本着ノ上、今人等カ軍隊其他ニ對シ行フヘキ運動ハ  
 「ヤゴタ」案ニ基テモナリト云フ一行四名ハ「ゲペウ」團員  
 表(別添写真ニ(1)(2)(3)(4)由參照)其他ノ材料ニ  
 依レバ左記ノ如キ偽名及旅券ヲ使用シ居レリ云々

旅券記 載氏名	本名	生年月	生地	旅券 發給國	旅券 番号	旅行 日時	備考
「ワリスキ」	「ラコフ」	一八〇五〇四	莫斯科	波蘭	七六六/七	一九三三 一一一	写真 ニ 一ノ 二
「コリヤ」 「ポルコフスキ」	「ドキサン」	一九〇四三三	「キエフ」	独乙 「ケルネ」	八六七八	一九三三 三四	今右ノ 三
「ソックス」 「ニウエス」	「ハグレイ」 「セミン」	一九〇六〇七	哈爾濱	独乙 「ケルネ」	四八六七	一九三三 六五	今右ノ 四 日本 旅行 記

在土日本大使館

S 9452-17 3767

由在外公館ニ當テ未レ此種「ユース」ニハ信賴難  
 キモノ多キノミナラス、大体出所令ジト思考セラルル本件報  
 道ヲ既ニ在羅、希、帝國公使館ニモ持込ミ未レリト南  
 込ミアリ、<sup>前記</sup>勃利人ノ所述ノ真偽全然不明  
 ナルモ、念今人カ当地總領事館ヨリ入手セリト稱スル  
 写真五葉添付ノ上、以上報告申進ス  
 若シ南係当局ニ於テ檢査ノ結果、<sup>前記</sup>勃利人ノ陳  
 述ニテ真実ニ符号「セルモ」ノアツタ場合ニハ、其日御一報  
 相煩度

在土日本大使館

S 9452-17 3768

I-0823

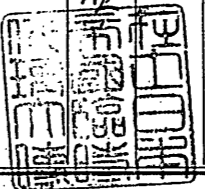
取用

機密書下キヨ

昭和八年九月七日

在土

臨時代理大使 村上義



外務大臣 伯爵 内田康哉 殿

寫真送付ノ件

別添寫真(在東京「スミルノ」弁在君村縣國通商代表  
「カオロビエ」宛本年六月二日附書翰ト稱スモノ)八月四日「バ  
ルタジョー」(律令機密書下キヨ九月六日附公告)ヨリ入手シタリ  
右書翰眞偽疑ハレキモ念譯文相添ヘ送付ス  
尚「バ」ノ言ニ依レハ書翰差出人「スミルノ」トアルハ在京縣國

在土日本大使館



9452-17

3769

昭和八年九月廿七日

乙

大使「ユレネフ」ノ偽名ナルコト云フ

「スミルノ」弁「カオロビエ」宛六月二日附書翰譯

吾等ノ組織ニ関スル書類ヲ東京日本警察ニ交付セントセル

「ソロワイヨフ」ハ同志「ミハイロフ」及「デミドフ」ノ為、現行犯トシテ

逮捕セシタリ彼ハ其ノ過誤ヲ否認スル能ハス既ニ處方ヲ受

ケタリ

此ノ報告ト共ニ、日本海軍ノ根據地ニ関スル戰略上重要情報

值アル書類ヲ送付ス此ノ書類ハ日本陸海軍「セラシヨ」ニ属

スル同志富井及小林陸軍中尉カ吾人ニ交付セルモノナリ

「ユレネフ」ハ「レジニコフ」ニ代リテ目下軍隊宣傳指導ニ化シ居リ

新ナル訓令ヲ仰ク宣傳、擾乱部員ニ配布スルニ充テ今日皇

ノ武器彈藥アリ

一九三三年六月二日

政治部長「スミルノ」

在土日本大使館



9452-17

3770

I-0823

「ガオロビオ」殿

在土日本大使館

S

9452-17

3771

I-0823

原米局

青特外第八七〇號

昭和八年十月五日

青森縣知事

多久安



昭和八年拾月九日 接受

内務大臣 山本達雄殿  
外務大臣 廣田弘毅殿  
指定廳府縣長官殿

要視察「ソ」聯邦人ノ動靜ニ關スル件

(一) 國籍 「ソ」聯邦人

住所 東京市芝区白金今里町五五

要視察人 コンスタンチン プロコピエウチ、ラウロフ  
當五十二年

(二) 旧露國人

住所 横浜市中區元町一八〇

煉製技師 エフレム、アレクセーウチ、ウラソフ  
當四十四年

(分類 24.5.2.2-1)

右者本月四日前者「ラウロフ」ハ午后十時入港ノ青函連絡船ニテ函館ヨリ來青シ後者「ウラソフ」ハ翌五日午前六時十分青森着東京ヨリ來青シ各々市内安方町所在かきや旅館ニ投宿セルヲ以テ本名等旅行ノ目的ヲ内査スルニ客年當市ニ於テ煉製事業ヲ經營ノ結果好成绩ヲ見タルヲ以テ本年モ日魯漁業株式會社專務取締役平塚常次郎ノ同情援助ノ下ニ原料トシテ冷凍鮭一萬尾(別紙契約書添付)供給ヲ受ケ之カ着手スヘク來青シタルモノニシテ同日市内安方町百五十五番地所在海産物商根市兼次郎ヲ訪問シ昨年同様工場借受及今後ニ於ケル援助方ヲ懇談シ午後五時頃市内新安方町百五十一番地所在日魯漁業株式會社青森冷藏庫主任岡田勝夫ヲ訪問シ「ラウロフ」後援ニ對スル平塚常次郎ノ依頼狀ヲ提示シ上冷凍魚ノ商取引並ニ今後ニ於ケル援助方ヲ懇談后帰館シ同日午後十一時青森駅發急行列車ニテ前者「ラウロフ」ノ肩書住所地ヘ向ケ出發シタルヲ



9452-17

3773



9452-17

3772

I-0823

以テ後者「ウラソフ」ハ市内安方町一八三所在海産物商  
平岡國太郎所有住家ニ階ニ間ヲ一ケ月八圓ノ契約ニ  
テ借受ケ自炊生活ヲ爲スト、シ本年度ヨリ管下東津  
輕郡荒川村下湯居住ノ伊藤清治ヲ通譯トシテ月四十  
五圓ニテ傭入レ近日中事業ニ着手スル趣ニ有之  
尚本名等滯在中特異ノ言動ヲ認メズ  
右及申(通)報候也



9452-17

3774

I-0823

契約書

日魯漁業株式會社(以下甲ト稱ス)トカペ、ラウロフ(以下乙ト稱ス)トノ間ニ冷凍鮭賣買ニ関シ契約スルヲト左ノ如シ

第一條 甲ハ燻製及塩藏鮭製造原料トシテ冷凍鮭壹萬尾迄ヲ百匁金二十五圓三十三錢替ニテ乙ニ賣渡スモノトス

第二條 前條ノ冷凍鮭ハ昭和八年十月末日迄ニ甲ノ青森冷蔵庫ニ於テ引渡スモノトス

第三條 第一條ノ賣買代金ハ現品受渡ノ都度甲ニ支拂フヘキモノトス但シ乙カ賣買數量ニ相當スル製品ヲ代金支拂ノ擔保トシテ甲ニ引渡ス時ハ昭和九年二月一日迄代金ノ支拂ヲ延期スルモ、

第四條 甲カ代金支拂ノ擔保トシテ引渡ヲ受ケタル製品ハ甲ノ冷蔵庫ニ保管シ乙ハ甲ニ對シ甲ノ定メタル保管料ヲ支拂フヘキモノトス

第五條 乙ノ保證人エ、ジ、デンビーハ乙カ本契約不履行ノ場合甲ニ對シ乙ノ債務ヲ即時代辦スヘキト約ス

右契約ノ證トシテ本書三通ヲ作製シ甲乙及乙ノ保證人各其一通ヲ分有ス

昭和八年十月三日

賣主

買主 カペ、ラウロフ

右保證人 エ、ジ、デンビー

以上



9452-17

3776



9452-17

3775

I-0823



要  
一

公文書	乙部 宗ノ通報 告アリタルニ付 右部ニ送付ス	本件ニ関シテ般 在土耳其古村上 代理大使ヨリ別紙 甲部及	受信人 松本内務省警保局長 木村司法省刑事局長	主件 赤化宣傳負ノ渡日 情報ヲニ関スル件	主 歐米局長 了	主 機密令第三三五號 昭和八年拾月四日 日附 附屬	文書課發送 昭和八年拾月五日 電送	文書課長
			發信人 東郷欧米局長	名件録記	淨書	正校(原稿) 昭和八年十月五日起草	別紙	

S 9452-17 3778 4 63

要  
一

分類 I 4.5.2.2-1 y

公文書	本件ニ關シ今般在土 村上代理大使 ヨリ別紙寫ノ通報告アリタルニ 付爲御參考右茲ニ送付ス 尚本英ハ全中略々正付 セザルモ封書者勿 名告事林信送付 生矣ト可一ナリ (昭和八年九月二十六日 附在土大使館來電機第三 二二〇號寫車附屬書)	受信人 在羅馬尼 水野代理公使	主件 容疑者西人ノ口日現 ニ由ル件	主 歐米局長 了	主 機密令第三三五號 昭和八年拾月四日 日附 附屬	文書課發送 昭和八年拾月五日 電送	文書課長
			發信人 廣田大臣 要視者人 外日人	名件録記	淨書	正校(原稿) 昭和八年十月二日起草	別紙

S 9452-17 3777 4 64

I-0823

尚本件情報ハ本月三日附政一機密合第三三三八號ヲ以テ及通報置タル五羅馬に代理公使報告ニ係ルモノト略同

一ノ様認メラルル右ノ英偽ニ関スル中右者内調査ノ結果何

分ノ義御 回示相領ス

追而別係字英計大葉ハ御團覽上一連ニ御

返戻相成ス

本信送附先 内務省警保局長及司法省刑事局長

別紙 駐米代理大使平信 九月七日附 秋意才一九號(甲) 各安塔附在名附

公 信 案 字英ハ全部先内務省ハ其係送付外ノ事務 省

S 9452-17 3779

I-0823

( 分類 )

( 票 合 照 )

第一五四四號

昭和八年十一月二日

記録件名

在米南支 赤島松修子

受信者 広田大蔵

送信者

件名 在米南支 赤島松修子 査証拒下の件  
ニ付テハ、ハルビンニ在リ

原書ハ丁二、三、四

外(2)

外國人ニ對シテ、在米南支 赤島松修子 査証拒下の件  
ハ、ハルビンニ在リ



9452-17

3780

I-0823

件名

機密第一五四九號

昭和八年十一月九日

在哈爾濱

總領事 森島守

外務大臣 廣田弘毅 殿

件名

要注意「ソ」聯人赴滬ノ件

本件ニ關スル 十一月八日附

拙信 公領 第一一號 號寫送付ス

公領機密第一一號

在上海總領事

宛

件名 西女... 昭和八年十一月九日

第二課

別紙添付

昭和八年十一月廿六日

8.11.21



九ノ...

S 9452-17 3781

公領機密第一一號

昭和八年十一月八日

在哈爾濱

總領事 森島守 人

在上海

總領事 石射 蔭太郎 殿

要注意「ソ」聯人赴滬ノ件

哈爾濱道裡「シロカヤ」街「ハサヌカヤ」止宿

「ソ」聯人マリヤ。フヨード...

右ハ今般大連上海經由「アマリカ」ニ赴クト...

ケ本月六日離哈同七日大連出帆青島丸ニテ赴滬ノ...

S 9452-17 3782

I-0823

九〇四年大連ニ生レ後當地ニ來任當地女學校卒業後一東支鐵道社員ト結婚セルカ一九二五年ニ至リ離婚シ「カパレ」女給トシテ今日ニ至レリ其間「ソ」聯總領事館ノ密偵トシテ日本將校ノ聯絡其他種々ノ任務ニ服セルカ本名ハ英語及獨逸語ヲ能クシ米國方面共產主義者トモ聯絡アリト云フ、最近「ワラワ」ヨリ來哈セル共產系米人「ルドルフ。ワツペリ」ナル者ト結婚シ夫ト共ニ「ワラワ」ニ赴クモノナルカ其行動查察ヲ要スルモノト認メル

三 哈爾濱道裡二番線一三號居住

「ソ」聯人ソフイヤ。ウシトリエウナ。パウロツ (當二十二歳)

右ハ今般上海居住ノ父親ノ許ニ赴クト稱シ關東州通過查證ヲ願出テタルニ付其身許ヲ内査セルニ格別容疑ノ點ヲ認メサリシヲ以テ本月

六日查證發給シ置ケル處本名ノ父ハ在上海「ダリパンタ」支店員トシテ勤務シ居リ他方本名兄弟ハ何レ共産青年團ニ加入シ居ル關係モアリ其行動注意ヲ要スト認メラル

三 哈爾濱道裡「アプツカカスカヤ」街一六號居住

「ソ」聯人フリス。ヨシフオウナ。ベルジャノフスウヤ (當三十五年)

右ハ今般就職ノ爲上海ニ赴クト稱シ本月六日當館ノ查證ヲ取付ケタル處本名ハ會テ「ダダ」ニ於テ「ダペウ」ニ勤務シタルコトアリトノ情報アリ又現在ニ於テ「ダペウ」員ナリトノ聞込アルニ付其行動相當注意ヲ要スト認メラル尙本名ハ本月十日大連出帆奉天丸ニテ赴滬ノ筈ナリ

右報告ス

S 9452-17 3784

S 9452-17 3783

I-0823

本信寫送付先

外務大臣 在滿大使 在中華民國公使

在奉天 天津 青島 漢口 南京各總領事

關東廳警務局長



9452-17

3785

I-0823